

# 認知症ネットワーク活動内容

## 検索依頼 FAX 沼田警察署が送信

沼田警察署から協力団体へ検索依頼 FAX が送信されます。  
FAX番号の登録は、認知症ネットワーク事務局(沼田市社協)が行います。  
お問い合わせください。

沼田市社会福祉協議会 ☎0278-25-3267



## 検索依頼メール 内田病院(認知症疾患医療センター)が送信

- QRコードまたはURLからサイトにアクセスします。
- サイト内、中段【メール会員登録】を押す。
- 登録画面の【メール会員登録】を押し、空メールを送信する。
- 返信メールが届き、登録完了です。

<http://www.just.st/306244>



## 静脈認証システム

警察により保護された際、個人特定が困難な場合に  
身元照会のために使用しています。  
静脈の登録、身元照会は専用機器に手のひらをかざ  
す苦痛なく行うことができます。  
※登録時には、個人票を記入していただく必要があ  
ります。



## 命の宝さがし(模擬搜索訓練)

市内の小中学校で、認知症に関する知識の向  
上と認知症の方への対応力の向上を目的と  
して毎年開催しています。  
小学生が認知症役ボランティアを搜索し、  
対応する練習をします。

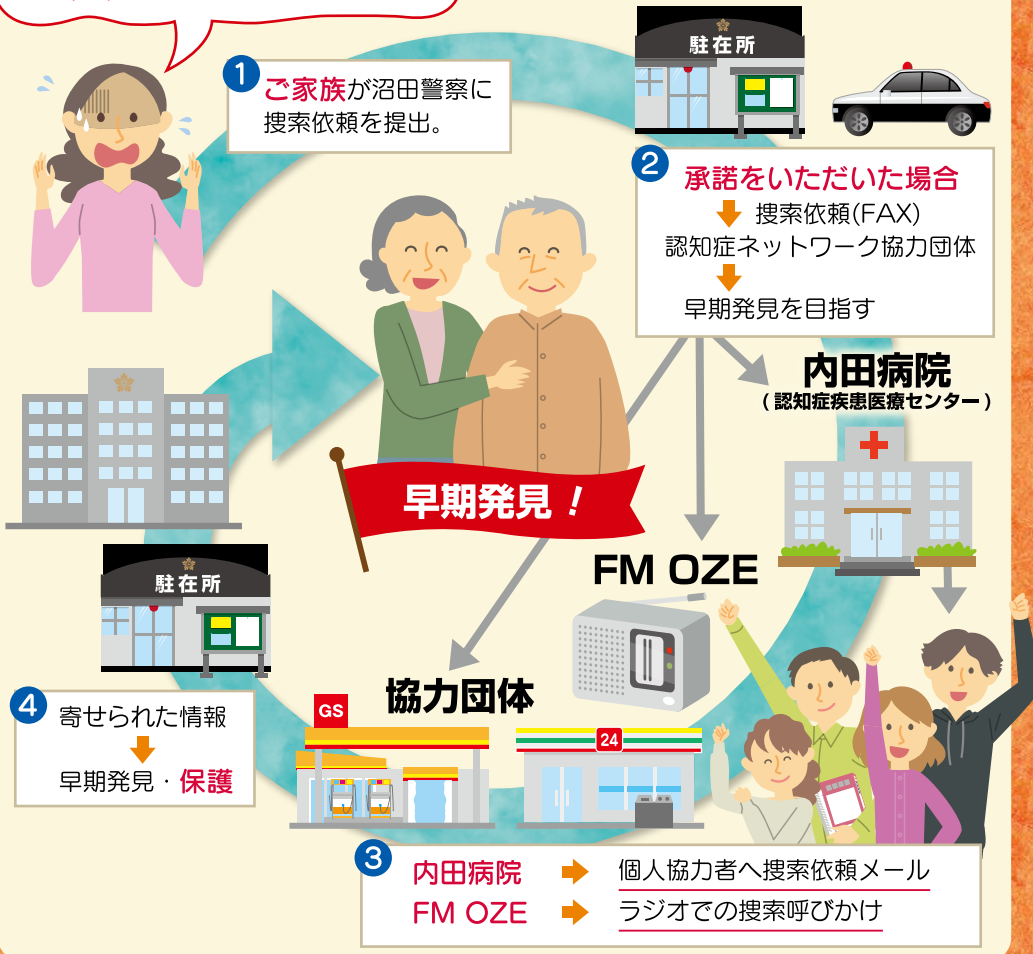


# 沼田市認知症に

# やさしい地域づくりネットワークとは？

利根沼田地域において、徘徊等により行方不明事案が発生した場合、地域の目で早期発見  
を目指す取り組みです。早期発見により行方不明者の命を守るだけでなく、事件・事故  
を未然に防ぐことも目的としております。  
搜索依頼を受け、行方不明者の特徴に似た方を見かけた場合には、沼田警察署に情報提供  
のご協力をお願いします。

## お父さんがいない!!

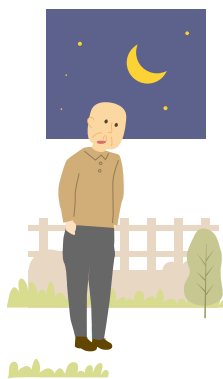


## 認知症とは

認知症とは、記憶や考える力、判断力などはたたらきに変化が起こり、日常生活に影響が出ている状態をいいます。正しく理解し、やさしく関わることで、誰もが安心して暮らせる社会につながります。

## 声をかけるとき

認知症の方をひと目で判断することは難しく、声をかけることをためらってしまいますが、認知症の方には、このような特徴が見られることがあります。



- あかりを付けず、夜中に歩いている。
- 同じところをウロウロしている。



- 雨の中、傘を差さずに歩いている。



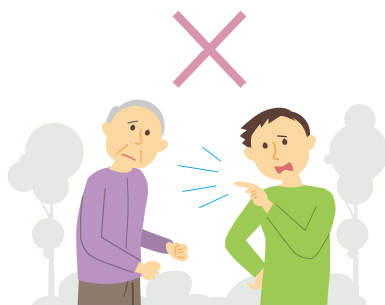
- 季節に合わない服装をしている。
- 道端に座り込んでいる。

## 接し方について

怖がらせないことが大切です。やさしく接しましょう。



- 正面からゆっくりと近づき、あいさつをする。
- 穏やかな口調で会話をする。
- 「いい天気ですね、お散歩ですか?」「どこまで行かれますか?」などの会話をしてみましょう。



- 大声や身体への接触、否定や急かすような言動は避ける。

※会話がかみ合うかどうか認知症かどうかの判断のポイントになります。

## 認知症あみだくじ ~あなたは どうする?~

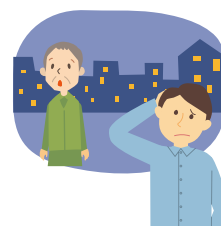
季節は冬の午後6時頃。皆さんは帰宅途中です。高齢者がひとりライトをつけずに歩いているところにすれ違いました。高齢者はパジャマのような服装で、上着は着いていません。

皆さんは次の①~④のどのよう接しますか? ひとつ選んで、あみだくじをやってみましょう。



そのまま通り過ぎる

①



少し気になるが様子を見る

②



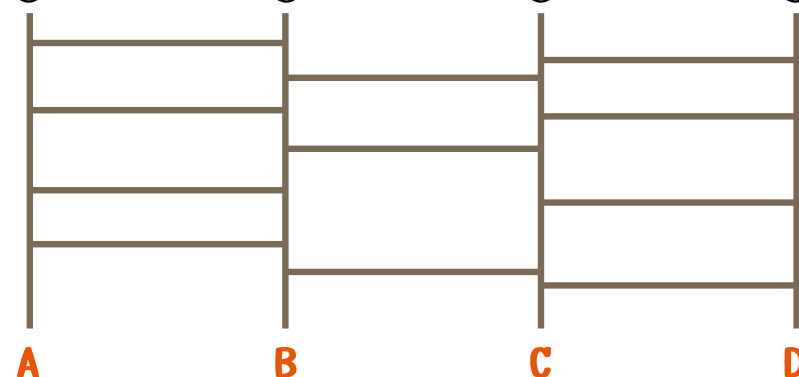
声をかける

③



近くの人やお店に相談する

④



つなぐ力

お店や周囲の人、必要に応じて警察に相談しました

地域で支える大事な行動です。



気づいたのに行動できず

「関係ないかも」と通り過ぎてしまいました

冬の夕方での服装は危険な可能性があります。



様子見

少し気にしたけど行動しませんでした

迷ったときこそ「ひと声」が大切です。強い言い方になっていませんか?



やさしい声かけ

「寒くないですか?」「大丈夫ですか?」と声をかけました

安心につながる大切な対応です!